

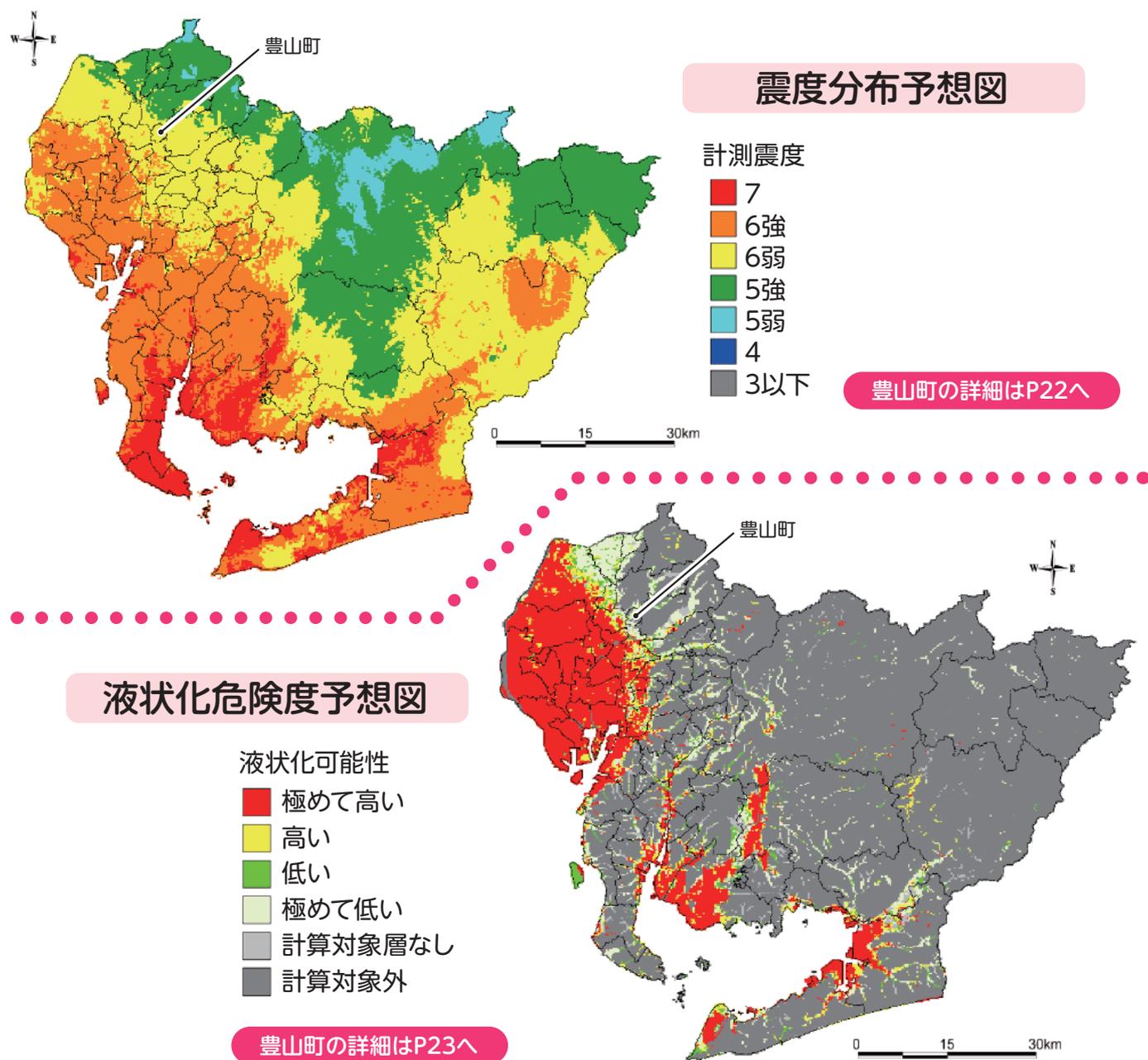
豊山町の地域特性（地震）

豊山町は春日井台地の裾にある洪積層でできており、地盤が固いため、過去の濃尾地震などでも周辺に比べ被害が少なくなっています。しかし、古い木造家屋の密集地が多くあり、大規模な地震発生には建物火災が広範囲に及ぶ可能性があります。また、名古屋方面からの帰宅困難者が多く押し寄せることも考えられます。

南海トラフ地震が発生すると、豊山町は最大でほぼ全域が震度6弱の揺れになると予想されます。

愛知県の南海トラフ地震の震度分布予想図と液状化危険度予想図

南海トラフで発生する恐れのある地震のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震が発生した場合に想定される震度分布予想図と液状化危険度予想図です。



出典：愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果



ひとくちメモ

愛知県では、軟弱地盤の広がる濃尾平野や、大規模河川が流れ込む港湾部などで揺れ・液状化および津波による被害が大きいと想定されています。